

# ICT通信

## iCloudの使い方

令和5年12月11日号  
ICT活用推進委員会

### 1 クラウドとは？

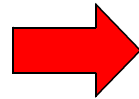
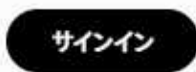
クラウドとは、ユーザーがサーバーやストレージ（コンピュータのデータやプログラムを記憶する部分）、あるいはネットワークやソフトウェアを持たなくても、インターネットを通じて、サービスを必要な時に必要な分だけ利用する考え方のことです。クラウドは、クラウド・コンピューティングと呼ばれることもあり、文字通り「雲」を表しています。

### 2 パソコンからログインするには？

(1) 「Microsoft Edge」を開く。

(2) iCloudのサインインページを開く。  
※「iCloudサインイン」と入力するとすぐ出てきます。

(3) サインインボタンを押す。

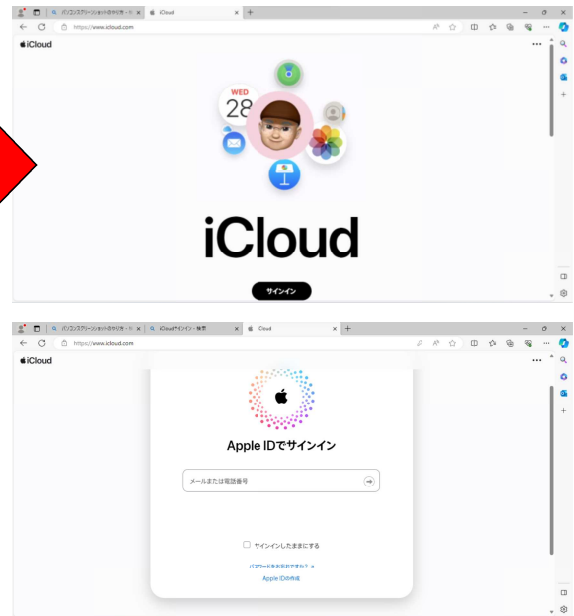


(4) AppleIDを入力する。  
※AppleIDはタブレットにサインインする際に使用している先生用のIDです。

(5) パスワードを入力する。  
※パスワードが分からない場合は近くの図書情報教育部員に聞いてください。

(6) 確認コードを入力する。  
※AppleIDを取得する際に登録している携帯電話に確認コードが記載されたショートメールが届きます。

(7) サインイン完了です。「このブラウザを信頼する」にしておくと確認コードは不要です。  
※iCloud Driveにデータをアップロードする場合は「ブラウズ」にしてください。パソコン上にデータがあるフォルダと「ブラウズ画面」を表示させ、ドラッグ&ドロップでデータをアップロードすることができます。



### 3 iCloudの活用について

- (1) iCloudにデータをアップロードすると、パソコン上で作成したデータをタブレットで使用することができます（タブレットの「ファイル」を開くとデータを使用することができます）。なお、「一太郎」や「ワード」、「エクセル」で作成したデータはパソコン側でPDF保存しないとタブレットで使用できないのでご注意ください。また、パワーポイントで作成したデータをアップロードする際は、文字をUDデジタル教科書体で作成し、オプション設定でフォントを埋め込んでおくとタブレット側でうまくスライドショーが可能です（フォントを埋め込む方法はICT活用推進リーダーにお尋ねください）。
- (2) タブレットで撮影した写真はiCloudの「写真」に入っていますので、ダウンロードしてパソコンで使用できます。